

# 山梨県神社庁報

# かみかね



令和3年春号 (第193号)



## 天皇陛下御即位奉祝山梨県民大会

天皇陛下御即位奉祝

山梨県民大会

令和三年二月十一日(木)

YCC県民文化ホール 大ホール

祝賀式典 プログラム

開式の辞  
皇居遥拝  
国歌斉唱  
大会役員紹介  
会長式辞  
実行委員長挨拶  
祝意表明  
来賓紹介  
祝電披露  
天皇陛下御即位奉祝曲  
聖寿万歳三唱  
閉式の辞

# 式辞

会長 金丸康信

本日ここに「天皇陛下御即位奉祝山梨県民大会」を挙行するにあたり、主催者を代表し謹んで式辞を申し上げます。

天皇陛下におかせられましたは、一昨年の五月一日に上皇陛下のご譲位により、第百二十六代の御位を踐まれ、令和の御代となりました。同年十月二十二日の「即位礼正殿の儀」において、御即位を国の内外に宣明され、御大礼の重儀であります大嘗祭も厳肅に斎行され、一連の諸儀式が恙なく執り収められましたことは、慶賀に堪えません。私どもはこの慶事を県民挙ってお祝い申し上げるべく、この大会を開催させていただくこととなりました。

当初の予定では昨年の三月に山梨県庁噴水広場に於いて奉祝式典を開催し、式典後、平和通りで奉祝提灯パレードを行う予定でございましたが、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点

から延期となっております。その後、大会の規模を縮小し、内容を変更して本日開催の運びとなり、長崎知事様、樋口甲府市長様をはじめとする県内各市町村長様、県選出の国会議員や山梨県議会議員、甲府市議会議員の先生方、祝意表明される方々、また県内各地より各界各層の皆様方にご参集をいただきました。心より御礼申し上げます。

また、本日の大会にご協力下さいました団体、企業、学校関係者の皆様にも御礼申し上げます。特に、甲斐清和高校合唱部と山梨学院高校吹奏楽部の生徒さんには、本日の式典で、天皇陛下御即位奉祝曲を披露するべく練習を重ねてこられました。しかし、新型コロナウイルスの感染拡大もあり、生徒の皆様のご健康と安全を考慮し演奏を断念することとなりましたが、生徒の皆様方のこれまでの準備と努

力に対し、感謝申し上げます次第です。その奉祝曲も、シンガーソングライターの伸太郎様に歌っていただけることとなりました。急なお願いにも関わらずお引き受けいただきましてありがとうございます。

天皇陛下は御即位の際に、上皇陛下のなさりようを心にとどめ、常に国民を思い国民に寄り添いながら国民の幸せと国の一層の発展、世界の平和を切に希望しますと、お言葉を述べられました。

また、今年の新年一般参賀は中止となりましたが、ビデオによるメッセージで、昨年の豪雨災害や新型コロナウイルスの感染拡大による様々な困難と試練に直面してきた国民を案じておられました。

そうした天皇陛下の御心に深く思いをいたし、私どもは令和の新しい御代の国造りに全力を捧げることをお誓い申し上げます。

結びに、天皇陛下、皇后陛下のご健康と皇室の弥栄をお祈り申し上げます、式辞といたします。



実行委員長挨拶



会長式辞

## 挨拶

実行委員長 桜 本 広 樹

本日ここに「天皇陛下御即位

奉祝山梨県民大会」を催しましたところ、山梨県知事を始めとする御来賓、並びに県内各所より御参集の協力団体の皆様、また来場が叶わずオンラインでの視聴による御参加の皆様、今日という日を皆様と迎えられますことに大きな感謝と喜びを感じております。

天皇陛下におかせられましたは、一昨年の令和元年十月に「即位礼正殿の儀」を挙行なされ、御即位を国の内外に宣明され、翌十一月には御一代に一度の重儀であります大嘗祭も厳粛に斎行なされました。

本日ここに集った数多くの方々をはじめ、県民の皆様と共に改めて、御即位あそばされ、日本国及び日本国民統合の象徴として皇位を継承なされましたこと、心よりお慶び申し上げます。

す。

本日の式典は、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から参加人数に制限を設けましたが、式典の模様をインターネットでライブ配信しておりますので、多くの県民の皆様と共に祝い申し上げます。

天皇陛下の御即位とともに始まった、新しい「令和」の時代。私たちは天皇陛下のお気持ちをしっかりと胸に刻み、平和で、一人ひとりが輝き、将来にわたって夢と希望が持ち続けられる時代を創り上げていく決意でございます。

ここに、天皇后両陛下が御清祥であられ、令和の御代が悠久の歴史に新たな希望と光を添えるものとなりますよう心からお祈り申し上げます、実行委員長の挨拶といたします。

## 大会概要

当初は、昨年（令和二年）の三月八日（日）に参加人数二千

人の規模で、山梨県庁噴水広場に於いて奉祝式典を開催し、式典後、平和通りで奉祝提灯パレードを行う予定でありました。しかし、新型コロナウイルス感染症が拡がり、感染拡大防止の観点から二月末に延期の決断を致しました。七月になり消費を喚起する施策としてGOTOキャンペーンが始まり、世の中が自粛から積極的に活動するムードになったことを受け、再び大会開催へと動き始めました。開催日程については日本国や皇室に縁のある日として建国記念の日令和三年二月十一日と致しました。大会の内容や規模についてもコロナの終息が見えない中でありましたので、パレードは行わないこととし、会場も天候に左右されない屋内で行うこと、密にならないような人数で開催すること等を鑑み、YCC県民文化ホール大ホールを会場とし、人数制限をして開催することとなりました。

中で、年明けには再度の緊急事態宣言が発令され、日々状況が変わる中、その都度、内容を変更しながら何とか開催することが出来ました。

ホールのガイドラインに基づき、コロナ対策として何かあった時にすぐに参加者を把握できるように、参加団体ごとに事前に参加者名簿を作成し、神社界以外の団体は参加者数を二十名以下と制限致しました。会場内の席も参加団体ごとにブロック分け、座席の間隔をあけて座るよう設置し、約二千名入る会場に五百名の参加者で開催致しました。人数制限のため会場に来られなかった方々にも、YouTubeライブ配信をすることで、会場に来なくても自宅で大会の様子が見られるようにし、当日の新聞広告にもその旨を掲載致しました。

会場にお越しになられた方々を始め、ネットでのライブ配信で参加された方々と、皆が挙って奉祝の事業が出来ましたことに感謝申し上げます。

尚、御協賛いただきました皆様の御芳名は次号にて掲載いたします。

開催へ向け様々な準備をする

# 祝意表明

駿台甲府高等学校一年

望月美咲

謹んで申し上げます。天皇陛下御即位にあたり、心よりお祝いを申し上げます。また、このようなお祝いと感謝を申し述べ、機会をいただき、緊張しておりますが、大変光栄に存じます。

天皇皇后両陛下の、新年のメッセージを拝聴し、常に国民を思い、国民に寄り添い、日本の象徴としてお勤めしてくださいと陛下に心を打たれました。感謝を申し上げます。

陛下は、人類と水との関係を全般に、これまでご研究なさってきたことに加えて、海外に留学されていた経験をお持ちになると伺いました。そして、国際的な文化の交流など、国内外でのお務めが世の中の安寧につながるのとのお考えをお持ちであることを知りました。

天皇皇后両陛下の卓越した国際感覚は、令和という時代にふさわしい象徴像を築きあげる中樞になるのではないのでしょうか。

陛下のそのようなお姿を拝見し、わたくしは、一つ一つの物事に一生懸命向き合い、最後までやり遂げる大切さを考えるようになりました。探求心を持ち続け、何事も真剣に取り

組んでいこうと、そう思っております。

世界中が混乱に陥り、新型コロナウイルスが連日取り上げられている日々が昨年から続いております。私はこの期間に、情報をただマスメディアから受け取るのではなく、必要な情報を自ら識別することが必要だということを感じました。

長い自粛期間でわたくし自身混乱したこともありましたが、その時間の中で自分のすべきことや勉強以外に、興味を持ったことについて調べて実際に行動してみたりと、自分の可能性を見つけられる期間でもありました。安心して暮らせる日が、遠くない将来に来ることを信じて、社会全体がお互いに支え合って進んでいくことを心から願っております。

そして感染拡大が収まり、再び天皇皇后両陛下とお会いできる日を心待ちにしております。

最後になりますが、いつまでも両陛下が健康やかであられますようお祈り申し上げます。お祝いの言葉とします。



甲斐清和高等学校三年

沼田貴義

天皇陛下のご即位にあたり、心よりお慶び申し上げます。また、本日、このような記念すべき式典にて、お祝いのごとばを申し上げる機会をいただいたことも、たいへん光栄なことに感謝申し上げます。

新元号と縁の深い梅の蕾もほころび始め、まもなく、「令和」としては二度目の春を迎えようとしております。改元の折に、学校の授業でその出典元である、『万葉集』や「令和」の二文字に込められた意味について触れる機会がありました。

「春の訪れを報せる梅の花のように、明日への希望とともに、一人ひとりが大きく花を咲かせる国となるように」

そのメッセージに深い感銘を受けた私は、生徒会副会長への立候補という一つの挑戦をしました。そして、がむしゃらに活動に取り組んだ結果、自分を支えてくれる仲間や先生方との「和」を繋ぐことができました。

皇后陛下と各地を行幸啓された際のまっすぐなおことば、国宝への真心を尽くした接遇、被災地域とそこに住む方々に寄り添うお姿。私は、日頃から、こうした陛下のお姿やお人柄からうかがえる誠実さに、深く心を



打たれております。それは、私たちが、他者と関係を築いていくうえで、「至誠心」というものを大切にしていかなければいけない、と考えているからです。

元来、日本人は他者との「和」を尊ぶ種族であり、様々な伝統文化も、その「和」を大切にすることで継続・発展してきました。一方で、ライフスタイルの多様化やスマートフォン普及により、現代社会を生きる私たちは、どうしても「和」よりも「個」を重んじる傾向が強くなっています。しかし、どんなに時代が変わろうとも、人は一人では生きていきません。新型コロナウイルス感染症の拡大という、国難とも言える事態に見舞われてから、まもなく一年が経とうとしていますが、「和」を繋ぎ、「花」を咲かせようという精神は、きっと日本のさらなる発展、世界平和のための原動力となるはずだと、私は信じております。

最後に、天

皇、皇后両陛下の弥栄と、ご列席の皆さまのご健勝とご多幸をお祈りし、お祝いのことばといたします。

# 神宮初まいり

神社庁 参事 飯田直樹

令和三年の「お伊勢さん初まいり」は新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止を鑑み、参加者の募集を行いませんでしたが、神社庁の毎年の恒例行事ということもあり、根津庁長、上文司南都留支部長理事、竹埜神青会長、私の四名での代表参拝の形式をとりました。

二月二十五日早朝、電車にて伊勢に向かい、午後から外宮、内宮の御垣内特別参拝を致しました。コロナ禍の影響もあり、神宮の参拝者は例年に比べてかなり少ないように感じましたが、おはらい町やおかげ横丁を歩いてみると大勢の観光客で賑わっておりました。

二日目は、午前中に伊勢を出て、他の神社の参拝などは行わずそのまま帰路につきました。一日も早くコロナが終息し、以前のように皆と和気あいあいの参拝旅行が出来ることを強く願った参拝でした。



# 令和二年度 神宮大麻頒布実績

本年は、平成七年以来二十五年振りの初穂料改定、またコロナ禍での「新しい生活様式」にあわせた頒布活動という難しい状況下でもありました。

県全体の神宮大麻頒布数一〇八、四七二体は前年度を三、三三五体下回り、平成元年以降最大の減体幅でありました。またこの頒布数は、県内全世帯数のおよそ三十二％に当たります。減体はしたものの、全国的に見ると少ない減体幅で抑えられており、前年を約一、八〇〇万円上回る、約一億一千四百八十万円の初穂料を神宮へ送金することが出来ました。

ここ数年、式年遷宮前の一時増体に転じるものの、全体としては減体傾向に歯止めがかからない状況であり、頒布率の低い市街地での神宮大麻啓発、頒布活動の推進の重要性が高まっています。

# 令和二年度大麻並暦頒布実績表

令和三年一月

支 部	小 大 麻		中 大 麻		大 大 麻		大 麻 合 計		郷 土 暦	
	頒布数	増 減	頒布数	増 減	頒布数	増 減	頒布数	増 減	頒布数	増 減
甲 府 支 部	15,325	- 520	1,334	- 20	152	- 19	16,811	- 559	510	- 50
東 山 梨 支 部	12,901	- 94	371	+ 3	153	+ 5	13,425	- 86	382	- 8
東 八 代 支 部	10,500	- 800	700	- 0	100	- 50	11,300	- 850	445	- 0
峡 南 支 部	8,134	- 188	457	- 42	194	+ 15	8,785	- 215	1,120	+ 40
峡 中 支 部	15,128	- 336	845	- 35	43	+ 2	16,016	- 369	547	- 63
峡 北 支 部	11,586	- 100	448	+ 4	34	- 4	12,068	- 100	1,182	+ 2
南 都 留 支 部	17,221	- 364	3,550	- 17	679	- 121	21,450	- 502	7,700	- 150
北 都 留 支 部	3,000	- 189	4,132	- 456	185	- 9	7,317	- 654	994	- 680
神 社 庁 扱	1,300	0	0	0	0	0	1,300	0	0	0
合 計	95,095	-2,591	11,837	- 563	1,540	- 181	108,472	-3,335	12,880	- 909

# 神殿例祭

神道青年会 教化部長

丹 沢 稜

去る令和三年一月二十六日（火）十四時三十分山梨県神社庁に於いて神殿例祭が斎行されました。新型コロナウイルス感染症拡大防止対策により参列規模の縮小、新年初会の中止、マスク着用等の感染拡大防止に十分配慮するなかでの斎行となりました。齋主は小佐野正史副庁長、副齋主は日原盛幸東山梨支部長理事、献幣使に渡邊平一郎神政連山梨県本部長理事、典儀に渡邊學北都留支部長理事、祭司に山梨県神道青年会丹沢稜、岡田美佐子、中村陽宏各会員、献幣使随員に藤巻普紀神道青年会副会長、奏楽に山梨県神道雅楽会秋山忠也会長、内藤寛会員、中川武仁会員、篠原康正会員の奉仕により、厳肅のうちに斎行されました。

神殿例祭は左記の次第に則り神殿例祭が斎行されましたことを報告致します。

- 一、修 祓
  - 一、齋主一拝
  - 一、開 扉
  - 一、献 饌
  - 一、齋主祝詞を奏す
  - 一、本庁幣を献ず
  - 一、献幣使祭詞を奏す
  - 一、齋主玉串を奉りて拝礼
  - 一、献幣使玉串を奉りて拝礼
  - 一、参列者玉串を奉りて拝礼
  - 一、本庁幣を徹す
  - 一、撤 饌
  - 一、閉 扉
  - 一、齋主一拝
- 現在もコロナウイルス感染症の影響により、多くの祭典や行事が縮小、中止となっています。自分が所属する青年会におきましても大きな影響を受けており、活動の縮小や中止となることが多く寂しく感じております。今我々がとるべき行動として、一人一人が気を緩めることなく引き続き感染予防を心掛け、日々を過ごしていくことであると思います。本来の日本の姿が一日も早く戻りますようお祈り申し上げます。

# 神殿祈年祭

北都留支部 支部長

渡 邊 學

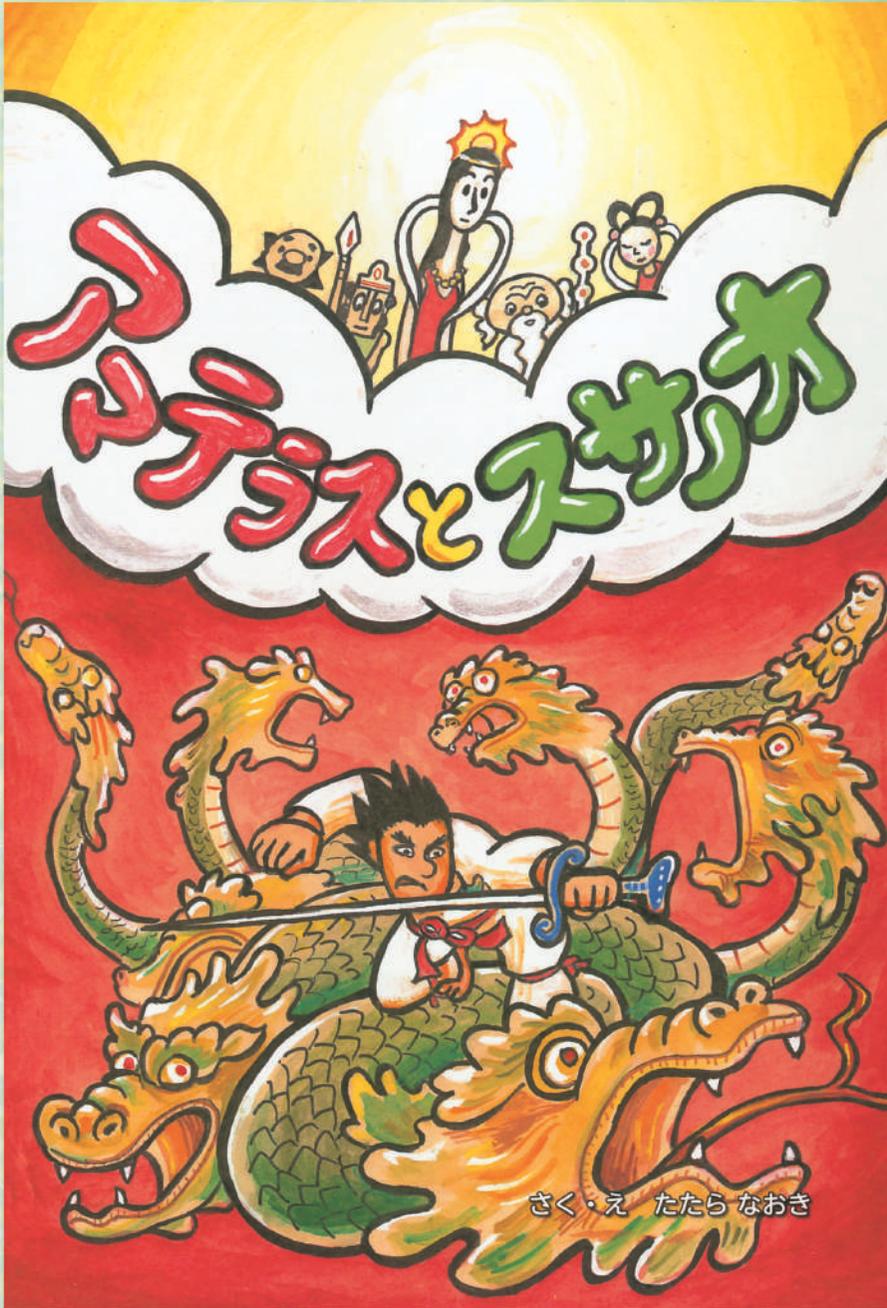
去る令和三年二月十八日、神社庁神殿において祈年祭が山梨県神道雅楽会の奏楽のなか当番支部北都留支部神職、齋主牛倉神社宮司中村宗彦、副齋主八幡神社禰宜藤本文彦、祭員福地八幡神社宮司福田恵介、一宮神社禰宜鈴木晃、典儀 春日神社宮司渡邊學が奉仕し、斎行されました。新型コロナウイルス感染症拡大防止対策のため神社庁役員のみでの参列により斎行されました。祈年祭「としごいのまつり」とも言われ奈良時代からの伝統をもつ祭儀で、五穀特に稲つくりの農作業に入る前に穀物の生育を祈り一年を通じて風雨の災い、冷害、干害、虫害諸々の災害の起こることなく、秋の稔り豊かに得られるように祈願する祭りです。昨年の、春祭りより

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため祭典の縮小や中止となりました。今年も新型コロナウイルス感染症拡大防止対策を講じての祭典の在り方や、新しい生活様式の中で地域の伝統文化の継承や保存と地域の氏子崇敬者が神社に集い賑やかに祭典が行われる事、皇室の安泰国民の生活安泰と新型コロナウイルス感染症の終息を願っています。



# 絵本 日本の神話

## アマテラスとスサノオ (第五話)



お子さん、お孫さんと、  
神話の世界をお楽しみ下さい。

「一般財団法人 日本文化興隆財団」提供  
 問い合わせ 東京都渋谷区千駄ヶ谷四―五―十  
 電話 〇三―五七七五―一一四五  
 一冊 二〇〇円



**ス** サノオが「えい！」と 魔法をかけると、  
ヒメは ヒユル ヒユル ヒユル ヒユルツと  
小さなクシに。  
「おれのかみに さしておけば  
ヒメを まもることができぬ。」

さあ、いいですか。  
八つの大きなつぼに たっぷりお酒をいれて  
家のまわりに ならべてください。  
そうすれば ヒメを助けることができぬのです。」

やがて、ズズズズ ザザザザと  
おそろしい じびきが 山のむこうから  
きこえてきました。



八つの首を くららせて

ヤマタノオロチが あらわれました。

「むすめを いただきにきたぞ。」

おや、いいにおいがするな。

酒か、酒があるじゃないか。」

オロチは 八つの首を 八つのつぼにつっこんで、

グビ グビ グビーツと

のみはじめました。

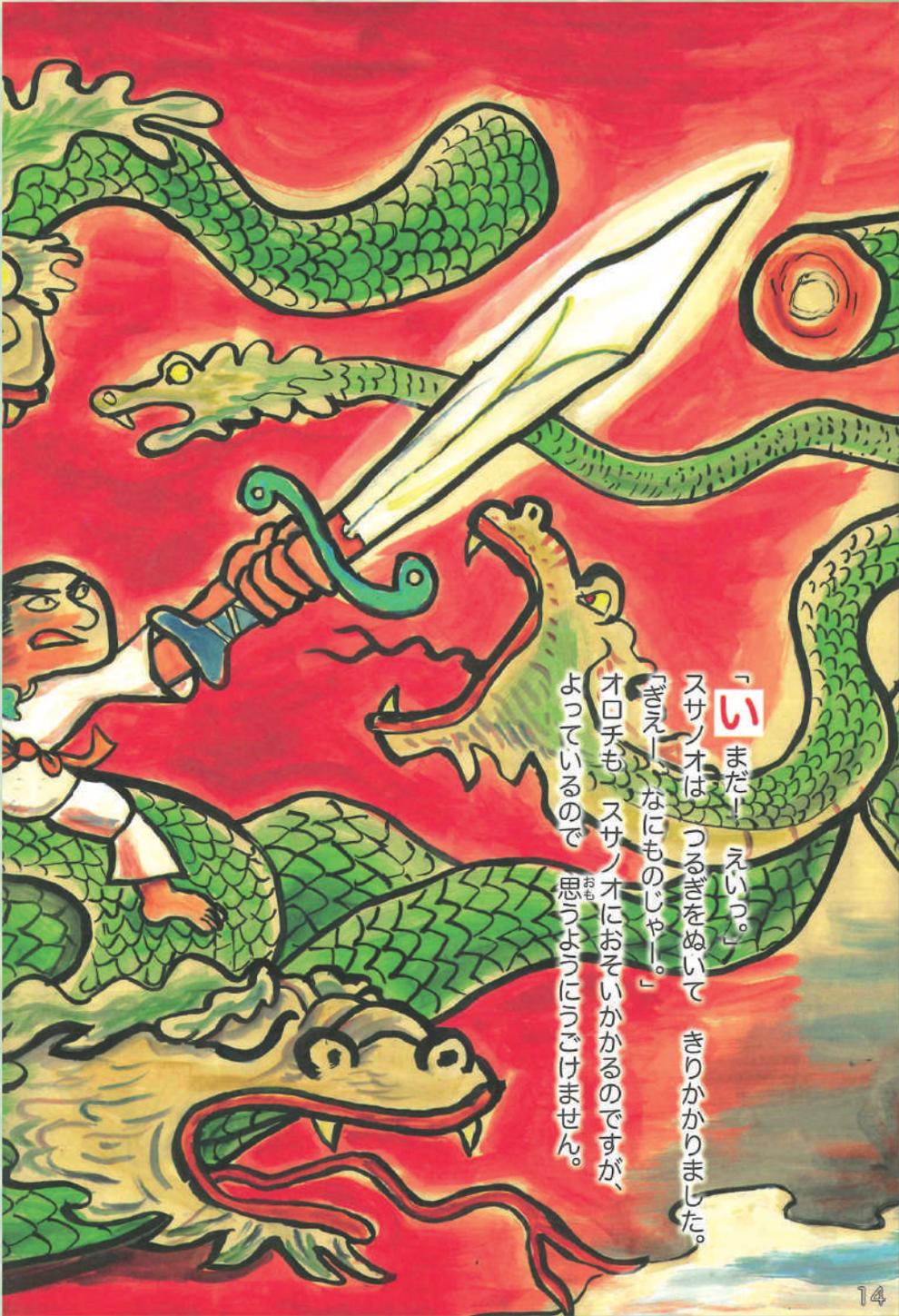
「こりゃあ うめえ、たまらんわい。」

ぜんぶ のみほしてしまおうと、

オロチは フーラフラに よっぱひって

ねむりこんでしまいました。





(二九四号 第六話へ続く)

## 山梨県神道青年会活動報告

監事 高阪雄次

### 北方領土返還要求運動

第二次世界大戦に於てソ連は日ソ中立条約に違反し対日参戦、さらには日本がポツダム宣言を受諾した後にも侵攻を続けるという蛮行の末に不法に占拠された、歯舞群島、色丹島、国後島、択捉島の四島からなる北方四島。終戦から七十年以上が経過した今も続くこの不法占拠に対する返還要求運動として、今年も当青年会は街宣活動を致しました。

日露通好条約が調印された二月七日は、日本国民の北方領土問題に対する関心と理解を深め、返還運動のいっそうの推進を図るため、「北方領土の日」と制定されており、この日に近い令和三年二月五日の朝九時、竹埜元木会長と金子雄紀副会長をはじめ十一名の会員が神社庁に集合。武田神社へ移動し参拝の後、各自街宣車輛に乗り込みここを北端として街宣活動を開始しました。新型コロナウイルスの猛威が未だ収まらぬ状況下であったため、今年は駅頭でのチラシ配りは行わず、例年よりも街宣活動の範囲を拡大

し、甲府の中心部を時計回りに、東は甲府市和戸町、南は甲府市堀之内町、西は甲府市千塚までを回り、甲府市役所にて完了報告。約三十六キロメートルの街宣となりました。

この活動は、領土が不法に占拠されているという事実に対する問題意識が風化し、この問題が看過されてしまわぬよう、繰り返し国民へ提起することで関心を喚起し、国家一丸として勢いをもって返還要求にあたるべく機運を醸成することを目指す、極めて大きな意義のあるものです。一日も早い領土返還実現の為、これからも引き続き努めて参る所存です。



### 神宮参拝啓発活動

皇祖天照大御神をお祀りし、日本国民にとつての総氏神であり、我々が本宗として仰ぐ、神宮。その神宮への参拝啓発活動として今年も、我々自身の神宮への理解を深め、奉務神社氏子崇敬者の方々へ参拝を啓発するにあたり、より神宮の重要さと魅力を伝えられるよう研鑽をつむべく神宮参拝研修旅行を実施しました。

研修旅行は令和三年三月三日から翌四日にかけて一泊二日の日程にて行われました。参加者は竹埜元木会長へ金子雄紀副会長、藤巻普紀副会長をはじめ全部で十一名。当日早朝、甲府出発班と富士吉田出発班の二班に分かれレンタカーへ分乗。その後新東名高速道路静岡サーブिसエリアにて合流し出発式。一路伊勢を目指し西進し正午近くに二見興玉神社に到着し参拝。そして外宮に到着し御垣内参拝と、別宮の多賀宮、土宮、風宮、下御井神社を参拝しました。続いて旧伊勢御師である丸岡宗大夫邸を見学し、かつてのお陰参りの様子と御師の営みを学びました。二日目は内宮にて御垣内参拝と別宮の荒祭宮参拝、御神楽奉納の後、風日祈宮、瀧祭神を参

拝し、おかげ通りにて昼食の後帰路につきました。再度静岡サーブिसエリアにて集合し解散式を行い、各地へ帰宅しました。神宮へは幾度も参拝経験があり、神職資格取得にあたっては神宮での実習もりましたが、それでも今回の研修もまた新しい学びと刺激がありました。下御井神社は今回が初めての参拝で、御神楽奉納では神宮神職と舞姫の緩みのない緊張感に満ちた祭式作法が醸す厳肅な雰囲気

に背筋が伸び、自分の日々の祭式もかくあらねばと気が引き締まりました。また丸岡宗大夫邸見学では、富士吉田の御師住宅との造りの違いを知り、逆に自らの地域文化に対する理解も深まることといったこともありました。新型コロナウイルスの猛威が終息し、また奉務神社の氏子の方々を神宮へお連れする際には、今回の経験を活かしたご案内が出来ればと考えております。



総代広場 第五回

〈甲府支部〉

私の悩み

総代会 会長 中込豊秋

最近玉諸地区の人口は一万二千人を超え、今なお増え続ける地域、故に、新住人の神社へ関心を寄せて頂くのに苦慮している。五年前、玉諸文化協会三十年誌に、玉諸神社の由来、祭事、催等を載せた。神社の事を多くの方々に知って頂く等の努力は我々総代の役割であるが、総代任期三年で替わる人多く、近年企業は定年延長で七十才まで勤める方が多く、会議は夜、休日としても、どうしても変えることの出来ない祭もある。参加者は半減する。

我神社総代は、組総代三十二人(約半数五十才以下)、一年で交代二十四人。三年交代八人。玉諸地区六町の崇敬者総代二十八人。半数は三年で替わる。残り半数は永年総代であるのが救われる。

総代会役員十三人。五十才代一人。六十才代五人。七十才代五人。八十才代一人。九十才代一人。将来神社の運営を考えると若い人を多く、永く総代として神社の歴史を学び、先人の努力を

理解し、時代の変化に対応した運営を思考し、なほ不活動神社とならない対策が大切です。それには時間が必要であります。良い方法があるなら教えて欲しいです。凡そ組織は総て人であり、質であり、数であります。よう。永きに亘り総代としての終活の悩みであります。

〈東山梨支部〉

天皇陛下御即位奉祝

山梨県民大会参加

総代会 会長 堀内邦満

東山梨支部では貸し切りバスにて三十名参加し祝意を表明した。

令和三年二月十一日(木)建国記念日にYCC県民文化ホール大ホールで記念式典が挙行された。(午後二時～三時三十分)本来ですと中央と同じように十月頃に御即位祝賀県民大会を実施すべく実行委員会をたちあげたのですが、新型コロナウイルス感染症の拡大防止の観点から規模を縮小して今回の実施となる。

主催 天皇陛下御即位奉祝山梨県民大会会長金丸康信(甲府商工会議所名誉会頭) 式典実行委員長桜本広樹(山梨県議会議長) 趣旨 天皇陛下御即位を山梨県民挙ってお祝いすると共に、皇

室の弥栄と国家の安泰を祈念し奉祝記念式典を実施する。参加団体及び人数、神社庁三百名、協賛団体・学校二百名合計五百名

一般の入場は制限され入場はできず、参加者を限定して開催された。司会進行は、ベテランアナウンサーのUTYテレビ山梨小島優アナウンサーとYBS山梨放送の海野紀恵アナウンサーが担当し明快に式典が進行した。

- 一 開式の辞
- 一 甲府商工会議所会頭 進藤 中
- 一 皇居遥拝
- 一 甲府商工会議所名誉会頭 金丸康信
- 一 国歌斉唱
- 一 大会役員紹介
- 一 会長式辞
- 一 甲府商工会議所名誉会頭 金丸康信
- 一 実行委員長挨拶
- 一 山梨県議会議長 桜本広樹
- 一 祝意表明
- 一 駿台甲府高校二年 望月美咲
- 一 甲斐清和高校三年 沼田貴義
- 一 シンガーソングライター 伸太郎
- 一 日本青年会議所関東地区 山梨ブロック協議会長 久保田和幸

一 来賓紹介

- 祝 辞
- 山梨県知事 長崎幸太郎
- 甲府市長 樋口 雄一
- 参議院議員 赤池 誠章

- 衆議院議員 堀内 詔子
- 衆議院議員 中谷 真一
- 参議院議員 宮沢 由香
- 美しい日本の憲法をつくる山梨県民の会長 白井 成夫
- 一 祝電披露
- 一 天皇陛下御即位奉祝歌
- 歌唱・演奏で奉祝ムード一気に盛りあがった。
- 一 シンガーソングライター 伸太郎
- 一 聖寿万歳三唱
- 一 山梨県神社庁長 根津 泰昇
- \*参加者奉祝提灯に点火し会場の照明が消え左右上下に提灯をかざすと会場いっばいに提灯が広がり提灯行列を凝縮したようになり感動的だった。
- 一 閉式の辞
- 一 富士吉田商工会議所会頭 堀内光一郎



祭典を齋行して

こしき祭

愛宕神社

宮司 小山利行

令和三年二月三日の立春の朝と三月六日に、富士川町青柳に在する萬屋醸造店で酒造りに関わる神事を奉仕した。三日の神事は新酒出荷の神事で、日本名門酒会という全国各地で良質な酒造りを志す蔵元四十七社が二十年前より始めた事業で立春の朝に出荷する特別純米酒で「立春朝搾り」と記されている。前夜から搾り始め、ビン詰め、ラベル貼り、箱詰め、発送ラベルでは足りない為、県内の協力酒販店や名門酒会本部の方々総勢五十名程で作業を行っている。特に当日中に予約者に届ける為に発送時間との勝負で猫の手も借りたい程である。又杜氏の方々も出荷日が決まっている為、仕込み、発酵具合、温度調整に気が抜けず通常の酒造りとは全く異なるとの事であった。本年は特にコロナウイルス流行がありラベル裏に「ヨゲンノ

トリ」を印刷して出荷した。全ての作業が終了し、酒造りの神様への感謝とお酒を待っている方々、各酒販店の無事と弥栄を祈り神事を齋行した。

三月六日の神事は「こしき祭」と呼ばれ、今回の酒造り作業が無事に終了した事への感謝の神事である。以前は蔵元の杜氏の方が齋行していたが本年はコロナの件もあり神職の手で齋行してほしいとの事からであった。

甑は酒造りの初めに行う機械で、大型の蒸器である。醸造りや蒸米造りに欠かせない機械で、清める事で感謝と次回の酒造りへの祈りの神事である。蔵の中の神棚の前で齋行し、その後精米機、貯蔵タンク、搾り器等の各種設備機械を祓い神事を納めた。



松本のお天狗さん

松本山神宮

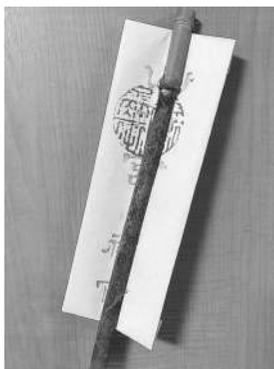
宮司 今沢俊次

山梨県笛吹市、大蔵経寺山の中腹にある山神宮（お天狗さん）。石和温泉駅から北西の路地奥に下宮（里宮）が鎮座。下宮から西へ少しのぼると参道を示すような石の鳥居があり、ぶどう畑に囲まれた参道をクネクネと登ると中間地点の赤い鳥居が現れる。さらに石がゴロゴロとしている参道を登ると『急峻な階段』が見えてくる。上が見えないほどの百数段の階段を登ると上宮（奥宮）の社殿が見えてくる。後ろへ回ると赤い屋根の本殿が鎮座している。

山神宮（お天狗さん）の祭神は大山祇神。山神宮の社殿内は今でも女人禁制。女性の神職でさえも立ち入ることは許されない。昔から女性は穢れているとの理由で社務所に入るのもちらん社務所内での炊事も全て総代の男性が行っている。炭火で長時間鉄鍋で煮込んだおでんのかんにやくや竹輪などは、誠に無骨であるが伝来のお天狗さんの味である。

毎年二月二十一日、八月二十一日に神事が執り行われる。

二月の例祭では、前日の二十日の夜から山神宮の金神札を求めて寒い中参拝者は山を登り始める。大きな糊入れの紙に金色の文字が輝き、竹で挟んである金神札は珍しい縁起物である。奥宮でしか手に入らない貴重な金神札は数も僅かで時には奪い合いになることもある。例祭当日は信徒の消防団員が唄いながら参拝をする。また稚産霊もお祀りしてあるので中巨摩方面の古くからの養蚕家の参拝もある。氏子数の二十一戸に合わせ毎年二月と、八月の二十一日に神事を行っている。時代に反しての女人禁制だが今も氏子二十一戸に山神宮は守られている。



# 今後の予定

## ○第九回神社検定(WEB検定)

(神道文化検定)

### 一、日時

令和三年六月二十七日(日)

### 一、受験資格

インターネット環境を有する

方(パソコン、タブレットなど)。

### 一、申込方法

Webからお申し込み

<https://www.jinjakentei.jp>

### 一、申込締切

令和三年五月三十一日(月)

お問い合わせ先

神社検定事務局

〇三—三三三—四八〇八

## ○祭式研修会のご案内

神社祭祀並びに祭式行作法など神社祭式全般を研修し、今後の祭祀の厳修に寄与する事を目的とする。

### 一、期日

令和三年五月三十日(日曜)

### 一、対象

山梨県神社庁神職

### 一、会場

山梨県神社庁神殿

### 一、参加費

一、〇〇〇円

一、申込締切 五月九日

※参加希望者は山梨県神社庁までご連絡ください。

※参加希望者が多い場合には先着順となります。

※新型コロナウイルスの感染状況の推移等によっては、実施形態の変更、中止等もあり得る。

※参加希望者が多い場合には先着順となります。

※新型コロナウイルスの感染状況の推移等によっては、実施形態の変更、中止等もあり得る。

※参加希望者が多い場合には先着順となります。

※参加希望者が多い場合には先着順となります。

## ○初任神職研修実施要綱

### 一、期日

第一日 令和三年七月十日(土)

第二日 令和三年七月十一日(日)

第三日 令和三年八月七日(土)

第四日 令和三年八月八日(日)

### 一、対象

階位を有し昭和五十年七月一日以降に神社の職員に任用された者

一、会場 山梨県神社庁

### 一、費用

三〇,〇〇〇円

### 一、参加申込

七月二日神社庁必着

※参加希望者が多い場合には先着順となります。

※参加希望者が多い場合には先着順となります。

※参加希望者が多い場合には先着順となります。

※新型コロナウイルスの感染状況の推移等によっては、実施形態の変更、中止等もあり得る。

※参加希望者が多い場合には先着順となります。

※参加希望者が多い場合には先着順となります。

※参加希望者が多い場合には先着順となります。

※参加希望者が多い場合には先着順となります。

※参加希望者が多い場合には先着順となります。

# 祭典日程

4・24 甲府市御岳町金桜神社春季例大祭 (二十五日)

4・25 勝山富士御室浅間神社春例大祭 富士河口湖町河口浅間神社例大祭(孫見祭) 山中湖村平野天神社御湯花祭

4・28 甲斐市中下条松尾神社前夜祭

4・29 勝山富士御室浅間神社流鏝馬祭 山縣神社神徳顕彰祭 大月市駒橋三嶋神社春祭 甲斐市中下条松尾神社例大祭 高根町長沢船形神社春季例大祭 高根町箕輪建部神社春祭

4・30 白州町白須若岩八幡神社祈年祭

5・1 忍野村忍草浅間神社八十八夜祭

5・2 稲積神社例大祭・正ノ木祭(五日)

5・3 南アルプス市高尾穂見神社祈年祭

5・3 甲府市宮原町宇波刀神社春季例祭

5・3 忍野村忍草浅間神社例祭(春季大祭)

5・3 北口本富士浅間神社例祭(初申祭)

5・5 山梨市下石森山梨陶神社つじ祭り

5・5 長坂町大八田建岡神社例祭 都留市朝日馬場石船神社春祭

5・9 甲斐市富竹新田神明神社例大祭 大泉町谷戸逸見神社例大祭

5・15 甲府市国玉町玉諸神社梅の折枝祭

5・16 身延町下部熊野大神社春季例大祭

5・30 稲積神社御田植祭

6・9 忍野村忍草浅間神社国重要文化財指定記念祭

6・30 稲積神社夏越大祓 甲府市玉六切大神社夏越大祓 甲府市宮前町八幡神社みそぎ祭 市川三郷町市川大門町弓削神社夏越大祓 酒折宮夏越大祓 甲府市東光寺山八幡神社みそぎ祭 身延町下山一宮賀茂神社大祓 南アルプス市落合八王子社禊祭 忍野村忍草浅間神社夏越大祓式(茅輪神事) 忍野村内野浅間神社夏越大祓式(茅輪神事) 高根町箕輪建部神社夏越大祓

7・1 甲府市御岳町金桜神社金峰山本宮祭・夏山安全祈願祭 富士山小御嶽神社富士山夏山開山祭

7・3 山梨市下栗原大宮五所大天神水防祭

7・3 身延町帯金八幡大神社祇園祭 都留市田野倉三嶋神社生頭天王祭

7・11 市川三郷町鴨狩津向城山神社祇園祭

7・15 甲斐市西八幡八幡大神社茅の輪祭

7・17 山中湖村平野天神社天王祭(例大祭)

7・17 大嶽山那賀都神社甘酒祭(十八日)

七保町葛野御嶽神社葛野御嶽神社夏季例大祭



樋口雄一甲府市長



長崎幸太郎山梨県知事



堀内詔子衆議院議員



赤池誠章参議院議員



宮沢由佳参議院議員



中谷真一衆議院議員



日本青年会議所関東地区山梨ブロック協議会 久保田和幸会長



臼井成夫様

天皇陛下御即位奉祝山梨県民大会



皇居遥拝



天皇陛下御即位奉祝提灯



天皇陛下御即位奉祝曲 伸太郎